

記載例

(別紙2)

洪水・土砂災害・津波に関する訓練実施報告書

(あて先) 釧路市長		令和 ○年 ○月 ○日	
訓練記録作成者(報告者)			
職 施設長			
氏名 釧路 太郎			
施設の所在地	釧路市黒金町8丁目2番地		
施設の名称	グループホーム釧路防災		
訓練日時	2000 年 ○月 ○日 10時00分から 12時30分 まで		
想定災害 (対象災害と河川名を ○で囲む)	洪水〔 新釧路川 釧路川・別保川 阿寒川 音別川 〕		
	土砂災害		
	津波		
訓練の種類・内容	<input checked="" type="checkbox"/> 図上訓練	<input type="checkbox"/> 情報伝達訓練	
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 立ち退き訓練	
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練	<input type="checkbox"/> 備蓄や非常用持ち出し品の確認訓練	
	<input type="checkbox"/> その他 ()		
	訓練内容について自由記載 (例) ハザードマップを用いて、災害リスクの確認と避難先への避難経路を確認した。		
訓練参加者 ・参加人数	職員	20	名
	施設利用者	30	名
	その他訓練参加者(施設利用者の家族や地域住民など)		
	・ 名		
確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 避難支援に要した人数	20	名
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難に要した時間	30	時間 分
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性(避難先: 防災庁舎5階)		
	その他		
※事務局通信欄(報告者は記入しないこと)			
受付欄	経過欄		
記入の必要なし			

訓練実施後、おおむね1か月以内に提出してください。また、年に複数回実施する施設は、最後の訓練実施後にまとめて提出することも可能です。

実施した訓練の上にチェックを入れてください